

## 琴浦町公共交通再編の背景

### ■公共交通の縮小

#### ・運転手の不足

平成30年8月にドライバー不足を理由に、それまで運行を委託していた交通事業者より町営バス、スクールバス事業撤退の申し入れ

その後、時間が限られるなかで町内外の業者との交渉をすすめ、R1年度～3年度の運行を確保  
町営バス（日ノ丸自動車・田中商店）      スクールバス（田中商店）

#### ・バス利用者の減少

少子化・人口減および自家用車の利用による公共交通の利用者減

> 収入の減少 > 町負担の増加

#### ・タクシー事業の縮小

運転手の高齢化、慢性的な赤字、新型コロナウイルスの影響

> 営業縮小（時間短縮、台数減） > 予約待ちの発生 > 利用者の減少

**現在の交通施策（町営バス、スクールバスなど）を、今後も継続していくことは困難**

**町民の皆さんの日々の暮らしに必要な移動（通学・通勤・通院・買い物など）を守り、地域のなかでこれから先も暮らし続けることができるようにするために、今の段階で町全体の交通を再構築することが必要**

## 琴浦町公共交通再編(案)の概要

時間帯により運行形態を変更し、効率的で持続可能な交通を目指す

### 朝夕：バス車両による定時定路線運行

- ・通勤・通学のための移動
- ・路線バスとスクールバスを統合し効率的なルート編成
- ・ドライバーの継続確保のため、運行に必要なバス台数を削減
- ・車両は中型バス(定員30人程度)等に順次更新

### 昼間：高齢者の移動を中心にあり方を検討

- ・買い物・通院のための移動
- ・琴浦海岸線はバスによる定時定路線運行
- ・小中学校の下校時のバスを運行
- ・共助交通により、地域で移動を支え合う仕組みづくりを推進